

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成30年1月18日 (2018.1.18)

【公表番号】特表2015-503201(P2015-503201A)

【公表日】平成27年1月29日 (2015.1.29)

【年通号数】公開・登録公報2015-006

【出願番号】特願2014-545137(P2014-545137)

【国際特許分類】

**H 0 1 M 2/16 (2006.01)**

【F I】

H 0 1 M 2/16 L

H 0 1 M 2/16 P

H 0 1 M 2/16 M

【誤訳訂正書】

【提出日】平成29年11月29日 (2017.11.29)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 7 2

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 7 2】

本発明の無機コーティング、好ましくはセラミックコーティングは、乾燥状態のバインダーおよび無機粒子、好ましくはセラミック粒子に対して、無機粒子、好ましくはセラミック粒子 9 8 重量% ~ 5 0 重量%と、ポリ二塩化ビニリデン ( P V D C )、ポリアクリレート、ポリメタクリレート、ポリエチレンイミン、ポリエステル、ポリアミド、ポリイミド、ポリウレタン、ポリカーボネート、シリケートバインダー、グラフトポリオレフィン、ハロゲン化ポリマー群からのポリマー、例えば P T F E、およびそれらのブレンドをベースとするバインダーによって形成される群から選択されるバインダー 2 重量% ~ 5 0 重量%とを含み、ここで、バインダーのうち、ポリ二塩化ビニリデン ( P V D C ) をベースとする最終固結バインダーが好ましい。さらに、本発明のセラミックコーティングは、分散液の使用性にとって必要なだけの少量の添加剤を含有することもある。